



SMART TECHNOLOGY
FOR SMARTER MOBILITY

PRESS RELEASE

2022年6月14日パリ発表

ヴァレオの第3世代 LiDAR、ステランティスの自動運転レベル3向けに選ばれる

ヴァレオの SCALA 3 が、ステランティスが 2024 年からさまざまな自動車ブランドの複数のモデルに搭載する LiDAR として選ばれました。ヴァレオの第 3 世代 LiDAR により、これらの車両は自動運転レベル 3 の認定を受け、ドライバーは安全にハンドルから手を離し、道路から視線を外すことができるようになります。

ステランティスのチーフソフトウェアオフィサーでトップエグゼクティブチームのメンバーであるイヴ・ボヌフォン氏は、次のように説明しています。「今日、ある車を他車と差別化するのは、車が提供する運転体験です。ヴァレオの最新の LiDAR を活用したレベル 3 自動運転ソリューションによって、より楽しい運転体験を提供し、ドライバーは移動中の時間を活用できるようになります。」

ヴァレオのコンフォート&ドライビングアシスタンスシステムビジネスグループのプレジデントであるマーク・ヴレコーは、次のように述べています。「ステランティスとのパートナーシップにより、運転支援システムの新しい章が始まります。自動運転レベル 3 は、LiDAR テクノロジーがある場合のみ実現可能になります。LiDAR がないと、一部の対象物を検出することができないからです。このレベルの自律性では、非常に正確な認識機能を備えたシステムが求められます。ヴァレオの第 3 世代 LiDAR である SCALA 3 は、第 2 世代の約 50 倍の解像度を備えています。このテクノロジーには独自のデータ収集機能が備えており、ステランティスの車に新たな体験への道を拓くでしょう。」

ヴァレオの第 3 世代 LiDAR は、はるか前方にある対象物や目に見えないものも認識することができます。道路に落ちたタイヤや、反射率が非常に低い小さな物体など、人間の目やカメラ、レーダーでは検知できない 150 メートル以上先の物体を識別できます。点群によって車両周辺の 3D 画像を再現し、自動車システムとしてはこれまでにない解像度を実現します。これによりグラウンドトポロジーをマッピングし道路標示を検出できます。



ヴァレオの LiDAR は、人工知能アルゴリズムに基づく高性能なソフトウェアも備えています。これにより、前方の道路で障害物のないゾーンを予測して、車両の走行ルートを導きます。視野が遮られた場合は、自己診断を行い、クリーニングシステムを起動します。これまでのヴァレオ LiDAR と同様に、このテクノロジーは自動車グレードです。つまり、すべての用途と気象条件 (-40°C から 85°C まで) において、信頼性が高く、正確なデータを生成します。これは、車両が SAE の条件付き運転自動 (レベル 3) の承認を取得し、高速道路等における自動運転に係る国際基準 UN-R157 の要件を満たすことができるセンサーシステムのコンポーネントであるということです。

。



ヴァレオの第3世代 LiDAR は、運転をより安全にし、交通量の多い道路を低速や中速で走行する場合など、厄介な運転状況でドライバーが時間を有効活用できるようにします。これらの課題を解決することが、ステランティスとヴァレオのパートナーシップの中心です。この LiDAR は、データ収集機能を通じて、ステランティスの顧客に新しいサービスを提供できるようにします。

ヴァレオは、先進運転支援システム(ADAS)のグローバルなリーダーであり、世界で販売される新車の3台に1台がヴァレオのADAS製品を搭載しています。ヴァレオはまた、自動車規格のスキャニング LiDAR を初めて量産したメーカーです。170,000台を超えるユニットを製造しており、この技術は500を超える特許によって保護されています。ヴァレオは、2022年2月に発表した「Move Up」プランによって、「ADASの加速」に注力することを表明しています。これは、モビリティを形成する4つのメガトレンド(電動化、ADAS、インテリアエクスペリエンスの再創出とライティングエブリウェア)の中心にある価値創造戦略です。

テクノロジー企業であり、すべての自動車メーカーとニューモビリティプレーヤーのパートナーであるヴァレオは、モビリティをよりクリーンで、より安全で、よりスマートにするために、たゆまずイノベーションを行っています。ヴァレオは、電動化の加速、ADASの加速、インテリアエクスペリエンスの再創出とライティングエブリウェアにおいて、技術的・工業的なリーダーです。モビリティの変革に不可欠なこれらの4分野は、今後数年間のグループの成長を推進します。ヴァレオはパリ証券取引所に上場しています。数字で見るヴァレオ:2021年、グループは173億ユーロの売上を記録し、OEM売上の12%を研究開発に投資しました。2021年12月31日現在、ヴァレオは184カ所の工場、21カ所の研究センター、43カ所の開発センター、16カ所の流通プラットフォームを構え、世界31か国で103,300人の従業員を擁しています。

報道関係者お問合せ先:
株式会社ヴァレオジャパン
Tel: 03-5465-5710 (代表)
広報担当: 090-6655-6429 (石井)
E: mail: jp-communication.mailbox@valeo.com
WEB サイト: <http://www.valeo.co.jp>